

# 参考資料 (記載例)

事業実施年度

平成 年度

## 広域連携等バイオマス利活用推進事業実施計画書

### 2 バイオマスプラスチックリサイクル推進等

#### (2) 国産原材料由来バイオマスプラスチックの利活用の推進

事業実施主体名

関連都道府県・市町村名

第1 事業計画概要表

事業計画概要表				
事業実施区域に関連する自治体名(県別)			関連事業者	
関係都道府県	都道府県別関係市町村		名称	本社所在地
県	市、町		(株)	県 市
県	町		製材(株)	県 市
関連する自治体が多数の時には「別紙に記載」と記入し別紙を添付すること。			企業活動概要	
事業実施主体			バイオマスプラスチック製品製造メーカー	
名称	代表者氏名	本社所在地	製材会社	
(株)	代表取締役社長	県 市		
設立年月日	実施主体の構成			
	資本金: 万円 店舗数: 10店舗 売上: 億円 従業員数: 人			
企業活動概要	事業の組織図			
地域 県10店舗において、飲食業を展開している。				
事業の実施方針				
<p>当社は 地域 県において飲食業を展開している。日頃から地域経済活性化への貢献と環境への配慮のため、地元で製造された製品やバイオマス製品の利用を検討していたが、今回地元 産の間伐材を使用して製造したバイオマスプラスチック製品を地元企業である (株)が開発していることがわかったため、当社で10店舗で使用している食事用トレイを国産木材を含むバイオマスプラスチックに変更して環境への取組及び国産木材の需要先の開拓を行い、国産原材料バイオマスプラスチックの普及に向けて地域のモデルを創出していきたい。</p>			前年度までの事業実施の概要	
			前年度までの事業内容	前年度までの事業量
			前年度の成果及び残された課題	本年度の重点事項

第2 成果目標等調書、採択要件等調書

<p>・国産原材料由来バイオマスプラスチックの利活用の推進に向けた現状の課題とその原因</p> <p>県内10店舗において飲食業を行っており、利用する食食用トレイを地元の間伐材を利用した製品に変更する計画であるが、これまで地域での取組がない試みであるため、実用化により製品の品質問題がおきないかどうかの確認と、将来実用化する際に同様の製品が入手できるのか、原材料の間伐材の確保も含めて課題となっている。こうした課題を解決するため事業を行いつつ国産原材料由来バイオマスプラスチック製造メーカー及び間伐材供給事業者との協力体制を構築し進めていく必要がある。</p>					
<p>・成果目標</p>				<p>・事業評価方法</p> <p>・計画製品使用量:平成19年度に使用した国産原材料由来バイオマスプラスチック製品の実績値により成果目標の達成状況をチェック。</p>	
<p>具体的な取組目標</p>	<p>国産原材料由来バイオマスプラスチック製品の製品使用量の確定</p>				
<p>国産原材料由来バイオマスプラスチック製品の利活用等の数値目標(1)</p>	<p>対象製品</p>		<p>計画</p>		<p>対象製品の詳細</p>
	<p>食食用トレイ</p>	<p>製品使用量</p>			<p>地域の間伐材から製造した木粉とポリ乳酸を混ぜた環境に優しいプラスチックトレイ。</p>
	<p>合計</p>	<p>製品使用量</p>			
<p>(注) 1 ( 1)について、数値はkg/年単位とする。また比較値がマイナスの場合は数値の前に” ”を記述すること。(例: kg/年)</p> <p>2 数値目標の単位は(量:kg/年)、(率、割合:%)とする。</p>					
<p>・採択要件等</p>					
<p>将来ともバイオマスプラスチック製品の導入への取組を継続実施するための方針</p> <p>弊社は従来から地元農産物を初めとして地域の産物を積極的に活用し、地域経済の活性化に貢献していくという方針を決定し、HPや広報誌で公表しており、この方針の一環として国産原材料由来のバイオマスプラスチック製品の利用を拡大していく。今回の事業完了後は、食食用トレイだけでなく、皿やお椀にも利用を広げていく。</p>					
<p>事業実施のための関連事業者・団体等との調整・連携状況</p>			<p>国産原材料由来バイオマスプラスチックが利活用</p>		
<p>国産原材料由来バイオマスプラスチック製造メーカー及び地元バイオマスである木粉製造メーカーとは、事前に事業実施時期、事業内容、調達原材料、役割分担等について役員レベルで打ち合わせを行っており、本字業の適正な実施に向けた取組は順調に行われている。</p>					

第3 事業費等総括表

事業費等総括表					
事業メニュー	事業内容の詳細	内容別事業費 (千円)	事業費小計 (千円)	主な経費の内訳	経費の内容
1 国産原材料由来バイオマスプラスチック実証委員会の開催	・実証委員会開催 ・委員会資料作成			・実証委員会の開催経費: 千円( 千円@ 回) ・委員会資料の印刷: 千円( 千円@ 部)	会場費、旅費、有識者謝金等 印刷費
2 国産原材料由来バイオマスプラスチック製品の購入	・食食用トレー			・食食用トレー: 千円( 円× 枚)	製品代金
3 アンケート調査、基礎データ収集	・アンケート調査の実施			・アンケート調査: 10店舗× 回× 円 = 千円	
4 普及啓発等	・パンフレットの作成			・パンフレット: 10店舗× 1000枚× 円 = 千円	

事業費区分

事業メニュー	事業費(千円)	経費の区分(千円) 1年目				2年目				備考
		国庫補助額	都道府県	市町村	その他(事業主体等)	国庫補助額	都道府県	市町村	その他(事業主体等)	
1 国産原材料由来バイオマスプラスチック実証委員会の開催	500	250			250					
2 国産原材料由来バイオマスプラスチック製品の購入	3,000	1500			1500	(注)2ヶ年の計画の場合に記載する。				
3 アンケート調査、基礎データ収集	500	250			250					
4 普及啓発等	1,000	1000			1000					
合計	5,000	2,500			2,500					

消費税課税対象業者は、仕入れに係る消費税については補助対象とならないので事業実施主体の負担として計算して下さい



第5 事業内容詳細

a 国産原材料由来バイオマスプラスチック実証委員会の開催計画

(ア)委員会の構成

名称 (設立年月日)	構成員		備考
	氏名	所属・職名	
バイオマスプラスチック普及委員会		(株) 部長 (株) 取締役 製材 部長	事業実施主体 製造メーカー 製材会社

(注)組織図を添付すること。

(イ)委員会の開催時期

開催時期	参集範囲	主な検討内容	備考
第1回(6月上旬)	委員全員	事業実施方針、啓発普及の検討	
第2回(9月上旬)	委員全員	製造方法の検討	
第3回(2月上旬)	委員全員	最終とりまとめ	

b 国産原材料由来バイオマスプラスチック購入計画

購入品目	バイオマス原料配合割合	製品使用量(kg/年)	購入数量	製品単価	導入場所	使用目的	備考
食食用トレイ	%	kg/年	個	円	県内10店舗	飲食業で使用する食食用トレイを国産原材料由来バイオマスプラスチック製品に変更し、地元間伐材の活用と環境への取組を行う。	

c アンケート調査、基礎データ収集

(ア)アンケート調査実施計画

調査の名称	調査値	対象者	調査時期	調査目的及び内容	調査結果の活用方法	備考
国産原材料由来バイオマスプラスチック製食食用トレイに関するアンケート調査	県内10店舗	当店に来店された消費者	H20.1~3月	国産原材料由来バイオマスプラスチック製食食用トレイを使用した感想をアンケート調査する。	今後の使用方法、導入に関する基礎資料とする。	

(イ)基礎データ収集

データ収集内容	データ収集方法	報告書作成内容	備考

d 普及啓発等

資料名	内容	配布先	配布部数	備考
啓発普及用パンフレット	国産原材料由来バイオマスプラスチックの認知を図るためにパンフレットを作成し、消費者に渡す。	消費者、店員、関連業者	枚	